



# AUTOMOTIVE FILMS

運転席の日ざし、もう気にしない！

**IR-90HD**



可視光線透過率  
**89%**

近赤外線カット率  
**90%以上**

UVカット率  
**99%以上**

## 抜群の透明性

可視光線透過率はなんと**89%**！新粘着剤を採用したことでゆがみを低減し、クリアな視界で運転の妨げにはならないので、運転席、助手席の窓ガラスにも施工が可能です。

## 驚きの高断熱性能

最も暑さを感じる近赤外線の波長(1,500nm~2,200nm)を**90%以上**カット。鋭い日ざしによるジリジリ感を抑え、快適なドライブが楽しめます。

## 信頼の紫外線カット効果

実績に裏づけられた確かな技術で、**99%以上**の紫外線をカット。女性やお子様の肌を日焼け、シミの原因からしっかりガード。

## 安心の飛散防止性能

万一ガラスが破損した際にも、破片の飛散を防止。安全性も確保します。

## 優しさのエコ設計

冷房効率UPにより燃費を軽減。環境への優しさも併せ持ちます。

【ご注意】道路運送車両の保安基準によって、カーフィルムを車両の「前面ガラス」「運転席側面ガラス」「助手席側面ガラス」に貼る場合、フィルムを貼った状態での窓ガラスの可視光線透過率が70%以上必要と定められています。また、後面ガラスやバスなどの側面・前扉ガラスなど、運転に必要な視野を妨げるおそれのある箇所に貼ることについても制限されています。本製品は89%の可視光線透過率がありますが、窓ガラスへ貼付した後の可視光線透過率70%以上を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。



詳しくは裏面をご覧ください

## 何でカーフィルムが必要な？

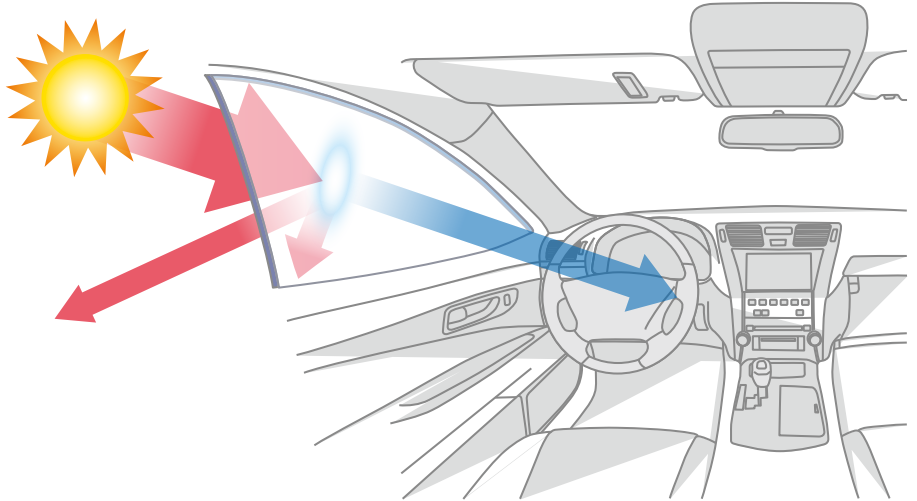
# 快適・安全な車内環境をつくります。

ウインコス オートモーティブフィルムは、高い断熱性能を持ち、さらに女性や肌の弱い小さなお子様を有害な紫外線から守るカーフィルムです。優れた飛散防止性能で、万一ガラスが破損した際にも、破片の飛散を防止します。

### ■近赤外線カット効果

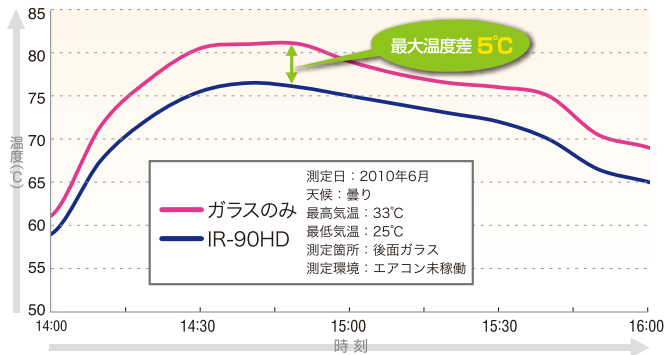
近赤外線を**90%以上**カット<sup>※</sup>。  
特に肌に浸透する近赤外線領域を大幅にカットすることで、窓際や車内にいるときに感じるジリジリ感を軽減。

※近赤外線カット率は当社独自の測定方法により、1,500nmから2,200nmの波長における透過率の平均値を100%から引いたものを数値としています。



### ■車内の温度上昇

鋭い日差しによるジリジリ感を強力にカット。車内温度の上昇を抑え、快適なドライブを実現します。



### ■飛散防止性能

万一ガラスが破損した際にも、破片の飛散を防止し、安全性も確保します。



### ■光学的性能

このほかにも豊富にラインアップしています。詳しくはお問い合わせください。

製品名	可視光線*		紫外線透過率* (%)	日射*			遮へい係数* <sup>※1</sup>	熱貫流率* (W/m <sup>2</sup> K) <sup>※2</sup>	近赤外線カット率 (%) <sup>※3</sup>
	透過率 (%)	反射率 (%)		透過率 (%)	反射率 (%)	吸収率 (%)			
IR-90HD	89	8	<1	70	7	23	0.89	5.9	90
3mm フロートガラス	91	7	65	85	8	7	1.00	6.0	13

\*自動車窓ガラス用フィルム JIS S 3107に準拠 ※データの数値については実測値であり、保証値ではありません。

※1:遮へい係数とは、太陽光線の室内への流入熱量を表す相対値で、3mmフロートガラスを1.00とし、ガラスにフィルムを貼ったときの数値です。

※2:熱貫流率とは、3mmフロートガラス(フィルム貼付時)の両側の空気温度差1°Cのとき、1m<sup>2</sup>当たり1時間に伝わる熱量を示した数値です。

※3:近赤外線カット率は当社独自の測定方法により、1,500nmから2,200nmの波長における透過率の平均値を100%から引いたものを数値としています。

#### ⚠ ご注意

①道路運送車両の保安基準によって、カーフィルムを車両の「前面ガラス」「運転席側面ガラス」「助手席側面ガラス」に貼る場合、フィルムを貼った状態での窓ガラスの可視光線透過率が70%以上必要と定められています。また、後面ガラスやバスなどの側面・前扉ガラスなど、運転に必要な視野を妨げるおそれのある箇所に貼ることについても制限されています。②施工直後、フィルム面が白濁することがありますが、これは施工時使用した水分がガラス面に残り水蒸気化したもので、経時で水は抜けます。③フィルムが完全に密着するまでは、窓の開閉や、後面ガラスの熱線は入れないでください。



リンテック株式会社

お問い合わせは、 建材材営業部 〒112-0004 東京都文京区後楽2-1-2 興和飯田橋ビル  
TEL. (03)3868-7733 FAX. (03)3868-7755  
E-mail: wf@post.lintec.co.jp

●本社 〒173-0001 東京都板橋区本町23-23  
●支店 札幌・仙台・北陸・静岡・名古屋・大阪・広島・四国・福岡 ●工場 吾妻・熊谷・千葉・龍野・新宮・小松島・三島  
●テクノロジーセンター 伊奈 ●研究所 蕨

<http://www.lintec.co.jp/>